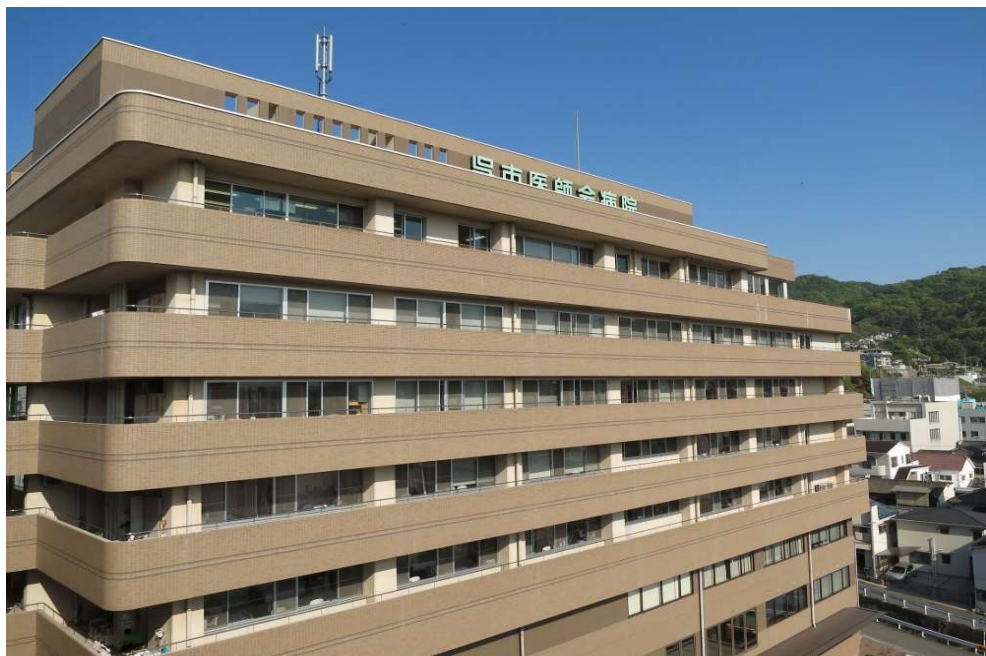


大腸肛門病センター開設までの歩み



- ・昭和36年、**呉市医師会病院**、開設
内科主体で**61床**の開放型病院
- ・昭和58年、外科を開設
- ・昭和61年、ベッド数**161床**に増床
(常勤医:内科1名、**外科1名**)
- ・平成元年、広大から専任院長を招聘。
(常勤医9名:内科5名、**放射線科2名**、外科2名)
- ・平成6年、**207床**の現在の病院が竣工
- ・平成11年、地域医療支援病院に指定
- ・平成15年、常勤医15名
- ・平成17年、**肛門科**を標榜
- ・平成21年、排便造影検査を開始
- ・平成22年、**大腸・肛門外科**を標榜
- ・平成26年7月、**大腸肛門病センター**開設
10月、**排便障害外来**を開始
- ・平成30年12月、排便障害**ケアチーム**活動
- ・令和元年10月、**センター開設5周年**講演会

▶ 平成30年4月の時点で全国に医師会病院は**74**施設、そのなかで当院が**一番歴史**あり。

大腸肛門病センターの主な診療内容

1. **大腸癌**の診断・治療
 - ・内視鏡診断・治療
 - ・画像検査(骨盤MRI、CTコロノグラフィ)
 - ・腹腔鏡下手術、肛門温存手術
2. 三大**痔**疾患(痔核、裂肛、痔瘻)の手術
3. **排便障害**の診断・治療
 - ・直腸肛門内圧検査、排便造影
 - ・直腸脱、直腸瘤の手術
 - ・生活習慣や服薬の指導
4. **ストーマ**外来